# あいち森と緑づくり事業 全体予算:平成23年度2,288,632千円、平成22年度2,200,000千円 平成22年度事業の実績見込み及び平成23年度事業の計画について

1 森林・里山林整備事業(農林水産部) 平成 23 年度予算: 1,479,383 千円、平成 22 年度予算: 1,394,130 千円

平成 23 年度予算: 1,308,131 千円、平成 22 年度予算: 1,196,695 千円

1) 森林の整備

# 〇 事業概要

林業活動では整備が困難な奥地や作業が困難な公道・河川沿い等の人工林について、公益的機能を十分に発揮する森林へ誘導するために県が間伐等を実施する。

区分	事業対象地	主 な 内 容	全体事業量
	・林道等から遠く離れた森林(概ね300m以上)	・調査、測量等	
奥 地 林	・16~60 年生のスギ、ヒノキ人工林	・強度の間伐(原則 40%以上)	10, 000ha
	・公有林や保安林を除く	・作業道の整備(作業効率向上のため)	
公道·河川沿	・作業性の悪い公道·河川沿い等の森林(概ね 100m以内)	・調査、測量等	
	・16~60 年生のスギ、ヒノキ人工林	・強度の間伐(原則 40%以上)	5, 000ha
い等	・公有林や保安林を除く	・伐採木の安全対策	
※ 皆伐や転	用禁止等を定めた 20 年間の協定を締結する。		15, 000ha

### ○ 平成22年度計画、平成22年度実績見込み及び平成23年度計画

T	$\wedge$	平成 22 年度	計画	平成 22 年度実績見	し込み	平成 23 年度計画	Ī	備考
区	分	計画箇所	事業量	実施箇所	事業量	計画箇所	事業量	加与
奥	也林	新城市始め 8市町村	1, 000ha	岡崎市、豊田市、設楽町、 東栄町、豊根村、新城市、 豊橋市、豊川市	659ha	岡崎市、豊田市、設楽町、 東栄町、豊根村、新城市、 豊橋市、豊川市	1, 000ha	
公道・沿い		豊田市始め 8市町村	500ha	岡崎市、豊田市、設楽町、 東栄町、豊根村、新城市、 豊橋市、豊川市、田原市	863ha	尾張旭市、岡崎市、豊田市、 設楽町、東栄町、豊根村、 新城市、豊橋市、豊川市	500ha	
計	<b>†</b>		1, 500ha		1, 522ha		1, 500ha	

# 2) 里山林の保全

平成23年度予算: 171, 252千円、平成22年度予算: 197, 435千円

### 〇 事業概要

手入れがされていない里山林を再生するための整備に加えて、防災機能向上のための簡易防災施設の設置等を実施する。 また、地域の特性やニーズに応じて、市町村が行う地域住民やNPO等との協働による保全活用を前提とした計画に基づく提 案型の里山林整備、あるいは手入れのされていない里山林の健全化のための整備に対して交付金を交付する。

区	分	事 業 対 象 地	主 な 内 容	全体事業量
県事業	里 山 林再生整備	<ul><li>・都市近郊の人工林以外で長期間放置された森林</li><li>・市町村森林整備計画における「森林と人との共生林」</li><li>・公有林や保安林を除く</li></ul>	・調査、測量等 ・抜き伐り、枯損木や竹の除去 ・簡易な柵工、土留工	42 箇所
市町村	提案型里山 林 整 備	・都市近郊の人工林以外で長期間放置された森林 ・市町村森林整備計画における「森林と人との共生林」 ・保安林を除く	・調査、測量等 ・管理道、作業小屋等 ・用地取得	30 箇所
交付金事 業	里山林健全化 整 備	・都市近郊の人工林以外で長期間放置された森林 ・市町村森林整備計画における「森林と人との共生林」 ・公有林や保安林を除く	・調査、測量等・抜き伐り、枯損木や竹の除去	120 箇所 1, 200ha

<sup>※</sup> 保全活用を趣旨とした20年間の協定を締結する。

### 〇平成22年度計画、平成22年度実績見込み及び平成23年度計画

17	/\	平成 22 年度	計画	平成 22 年度実	績見込み	平成 23 年度	計画	/# <del> </del>
区	分	計画箇所	事業量	実施箇所	事業量	計画箇所	事業量	備考
県事業	里 山 林再生整備	春日井市始め 4市町村	4 箇所	春日井市、小牧市、 豊橋市、田原市	4 箇所	犬山市、春日井市、 豊田市(2)、 豊橋市(2)	6 箇所	
市町村交付金	林整備	名古屋市始め 8 市町村	8 箇所	名古屋市、日進市、 常滑市、東海市、 岡崎市、豊橋市、 蒲郡市(2)、田原市	9 箇所	知多市、豊田市、田原市	3 箇所	
事 業	土田が医土	名古屋市始め 10 市町村	10 箇所	名古屋市(3)、 田原市(2)	5 箇所	名古屋市(3)、 知多市、西尾市、 幸田町、豊橋市	7 箇所	
	計		22 箇所		18 箇所		16 箇所	

2 都市緑化推進事業 (建設部) 平成 23 年度予算: 600,000 千円、平成 22 年度予算: 600,000 千円

### 〇 事業概要

都市における樹林地の保全・創出を図る事業や、民有地の緑化、県民参加で実施する緑化活動や都市緑化の普及啓発活動など への支援を図るための事業に要する経費を市町村に交付する。

事 業 区 分	交 付 対 象 事 業	全体事業量
身近な緑づくり	<ul><li>・市街化区域及び市街化調整区域内の既存集落で、既存樹林の保全を行う事業</li><li>・市街化区域及び市街化調整区域内の既存集落で、環境改善・延焼防止などの機能を有する新たな緑地の創出を行う事業</li></ul>	60 箇所
緑の街並み推進	・市街化区域及び市街化調整区域内の既存集落で、民有地の建物や敷地の緑化を進めるために、 市町村が定めた緑化施設評価に基づく、優良な緑化事業	460 件
美しい並木道再生	・沿道または近隣に公共施設(駅・公園・役場等)を有する市町村道及び県管理道路を、その地域の顔となる美しい並木道へと再生する事業	24 箇所
県民参加緑づくり	<ul><li>・公有地において県民参加による樹林地整備、植栽、ビオトープづくりなどの緑づくり活動や体験学習を実施する事業。およびこれを市民団体が実施する場合の支援事業</li><li>・緑の活動を実施する市民団体を育成するため、市民団体等の活動に講師の派遣等をする事業</li></ul>	600 旦

事業区分	平成 22 年度	計画	平成 22 年度実績見込み		平成 23 年度記	十画
事業区分	計画箇所	事業量	実施箇所	事業量	計画箇所	事業量
身近な緑づくり	豊田市始め 10市町	11 箇所	名古屋市、尾張旭市、豊山町、一宮市、犬山市、 扶桑町、半田市、西尾市、幸田町、安城市、豊田市 11市町	18 箇所	豊田市始め 10市町	11 箇所
緑の街並み推進	名古屋市始め 11市町	50 件	名古屋市、小牧市、長久手町、一宮市、東浦町、 刈谷市、安城市、知立市、豊田市、豊橋市、蒲郡市 11市町	66 件	名古屋市始め 17市町	52 件
美しい並木道再生	豊橋市始め 10市町	13 箇所	一宮市、常滑市、東海市、知多市、美浜町、半田市、 刈谷市、豊橋市、豊川市、田原市 10市町	14 箇所	豊橋市始め 9市町	13 箇所
県民参加緑づくり	名古屋市始め 22市町	60 回	名古屋市、東郷町、長久手町、江南市、弥富市、飛島村、知多市、幸田町、知立市、碧南市、安城市、高浜市、豊田市、みよし市、豊橋市、蒲郡市はじめ 23市町村	64 回	名古屋市始め 25市町	79 回

3 環境活動・学習推進事業 (環境部) 平成23年度予算:56,632千円、平成22年度予算:57,000千円

### 〇 事業概要

多様な主体による自発的な森と緑の保全活動や環境学習の一層の進展を図るため、NPO、市町村等を対象に企画提案型の交 付金事業を実施し、活動に対する支援を行う。

区分	交	付	対	象	事	業	全体事業量
環境保全活動	全・育成するため	継続的に実施す の技術指導・指 に立ちあげるた	る事業 導者養成、植				
環境学習	採択例:水源の森 4 山村と都市の交 採択例:森林保全 5 森林生態系の保 採択例:森林作業 6 地球温暖化の防 自然の恵みを学ぶ 採択例:植物の生	を訪ねる山歩き流を通じ地域の等で活動してい 全の大切さや手体験、自然観察止やヒートアイ事業	イベント、森森林文化を体験る河川上流域法を学ぶ事業会、間伐材をプランド現象のカーテン」設置	験・学習する事業の NPO 等による環用いた工作教室 緩和に役立つ緑	を学ぶ実験 環境学習講座 等 (植物)の生育 ・生育観察)	等 等 を通じた太陽や 等	300 事業
独自提案	7 上記1~6に該 採択例:いきもの						

### 〇平成22年度計画、平成22年度実績見込み及び平成23年度計画

平成 22 年度計画	平成 22 年度実績見込み	平成 23 年度計画		
事業量等	実施箇所	事業量	計画箇所	事業量
公募により選定、 実施 80事業	名古屋市、豊橋市、岡崎市、一宮市、瀬戸市、半田市、春日井市、豊川市、豊田市、西尾市、蒲郡市、犬山市、常滑市、江南市、小牧市、新城市、大府市、知多市、尾張旭市、岩倉市、豊明市、日進市、田原市、愛西市、清須市、北名古屋市、弥富市、みよし市、東郷町、長久手町、豊山町、扶桑町、蟹江町、阿久比町、東浦町、美浜町、一色町、幡豆町、幸田町、設楽町、東栄町、豊根村(以上、42 市町村)		公募により選定、実施 (公募:3月1~31日)	80 事業

# 4 事業推進費 (農林水産部) 平成 23 年度予算: 152, 617 千円、平成 22 年度予算: 148, 870 千円

# 〇 事業概要

	区 分	主な事業内容	全体事業量
森	林整備技術者 養成事業	・奥地林や公道・河川沿い等、通常の森林整備より作業条件が悪い事業に従事するために必要な技術・技能を短期間で習得させる研修を実施し、技術者の確保、育成を進める。	200 人
普及啓発	木の香る学校づくり推進事業	・森林整備の意義や木材活用の効果について普及啓発を進めるため、公立小中学校に愛知県 産木材を使用した児童生徒用学習机・椅子導入に必要な経費の一部を市町村に交付する。	70,000 セット
事業	森林体感ツアー 等	・あいち森と緑づくり税やそれを財源とした事業及び、森や緑の保全、活用の意義等についての普及啓発を行う。(森と緑づくり体感ツアーの実施、PRパンフレットの作成・配布等)	_
	推進事務費	<ul><li>・あいち森と緑づくり委員会開催</li><li>・市町村説明会の開催及び事業調整等</li></ul>	_

# 〇平成22年度計画、平成22年度実績見込み及び平成23年度計画

Þ	区 分	平成 22 年度計画	平成 22 年度実績見込み	平成 23 年度計画
森林整備技術者 養成事業		養成事業       45 人       技能講習(高所作業車運転技能等 15 日)         講義研修(林業労働安全等 3 日)		20 人
	木の香る学校づくり推進事業	名古屋市始め 11 市町村 7,000 セット	名古屋市、幸田町、豊田市、みよし市、新城市、 豊根村、豊橋市 2,841 セット+机 351 台	名古屋市、尾張旭市、愛西市、 大府市、豊田市、みよし市、 豊根村、新城市、豊橋市 7,920 セット
普及 啓発 事業	森と緑づくり体 感ツアー等	・体感ツアー 2回 ・PR パンフレット 20万部	・体感ツアー 9月4日(土)と5日(日)の2回で72名参加 ・PR パンフレット等 パンフレット・事例報告14万部、ポスター1,200枚 (関係機関やサークル K サンクス、ローソン、ファミリーマート、 セブンイレブンで掲示) ○イベントにおいてPR、その他テレビやラジオなど	・体感ツアー 2回 ・PR パンフレット・事例報告 18 万部
	推進事務費	・委員会 4回 ・説明会随時	<ul> <li>・委員会4回開催</li> <li>5月24日、9月4日、12月17日、3月22日</li> <li>・説明会等</li> <li>市町村説明会や打合会等260回以上実施</li> </ul>	・委員会 4回 ・説明会随時